

記入例

監護相当・生計費の負担についての確認書

※整理番号

※受付年月日 令和 . .

(申立先) 毛呂山町長 殿

私は、以下に記載する(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記申立てが真正であること※18歳に達する日以後の最初3月31日までの間に、(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を

この書類は、保護者が監護と生活費の負担をしている大学生年代の子(18歳に達する日以後の最初の3月31日から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子)について、「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合で、児童手当を受給している児童を含め、大学生年代以下の子を3人以上養育している場合にのみご記入ください。

1	ふりがな 氏名		生年月日		申立人との続柄	職業等(い)	申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)								
	もろやま いちろう 毛呂山 一郎		平成 令和	17年6月6日	子	学生・無職・その他 ※学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()	1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()							
	個人番号		通学先(学生の場合のみ)		子どもの住所(別居している場合記入)										
	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	毛呂山国際大学	令和 X年 3月	東京都〇〇区〇〇町1
2	ふりがな 氏名		生年月日		申立人との続柄	職業等(い)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)								
			平成 令和	年 月 日		学生・無職・その他 ※学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける	「監護相当の状況」と「生計費負担の状況」の両方について該当する項に○をつけてください。どちらか片方でも○印の記載がない場合は、記載の子を児童数のカウント対象とすることができません。								
	個人番号		通学先(学生の場合のみ)		卒業予定時期(学生の場合のみ)		子どもの住所(別居している場合記入)								
					令和 年 月										
3	ふりがな 氏名		生年月日		申立人との続柄	職業等(いずれかに○)※	申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)								
			平成 令和	年 月 日		学生・無職・その他 ※学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()	1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()							
	個人番号		通学先(学生の場合のみ)		卒業予定時期(学生の場合のみ)		子どもの住所(別居している場合記入)								
					令和 年 月										

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 〇年 〇月 〇日

児童手当の受給者氏名、生年月日、住所、電話番号を書いてください

- ・窓口提出日・投函日
- ・LINE申請日・マイナポータル申請日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

氏名 毛呂山 太郎

生年月日 H3 年 6 月 12 日

住所 毛呂山町中央2-1

電話番号